

第1回 旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会

資料

資料 1	旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会設置要綱	P 3
資料 2	旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会の公開に関する要領	P 5
資料 3	旧御所水道ポンプ室について	P 9
資料 4	旧御所水道ポンプ室写真	P 17
資料 5	旧御所水道ポンプ室の耐震診断結果について	P 23
資料 6	琵琶湖疏水通船復活事業について	P 25
資料 7	立地ポテンシャルについて（蹴上周辺、岡崎エリア）	P 27

旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会設置要綱

(目的)

第1条 琵琶湖疏水の関連施設である「旧御所水道ポンプ室」の保存・活用の方法の検討に向けて、外部有識者等から、専門的な見地からの意見や助言を受けるため、旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会を設置する。

(所掌事項)

第2条 懇談会の所掌事項は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る事項
- (2) 旧御所水道ポンプ室の耐震補強を含む改修等に係る事項

(組織)

第3条 懇談会は、委員7名をもって組織する。

2 委員は、学識経験のある者その他公営企業管理者上下水道局長（以下「管理者」という。）が適當と認める者のうちから、管理者が委嘱する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、懇談会を設置した日から平成30年3月31日までとする。

2 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 懇談会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により定め、副委員長は委員長が指名する。
- 3 委員長は、懇談会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 5 委員長及び副委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(招集及び議事)

第6条 懇談会は、委員長が招集する。ただし、委員長及びその職務を代理する者が在任しないときの懇談会は、管理者が招集する。

2 委員長は、会議の議長となる。

3 懇談会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

4 懇談会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 懇談会は、必要があると認めるときは、委員以外の者に対して、意見の陳述、説明その他の必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第7条 懇談会の庶務は、上下水道局水道部管理課及び総務部経営企画課において行う。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成29年10月31日から実施する。

旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会の公開に関する要領

(趣旨)

第1条 旧御所水道ポンプ室の保存・活用に係る懇談会（以下「懇談会」という。）の公開については、京都市市民参加推進条例第7条及び京都市市民参加推進条例施行規則第3条に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

(懇談会の公開)

第2条 懇談会は、原則として公開とする。

2 前項の規定にかかわらず、委員長は、懇談会を公開することにより非公開情報（京都市情報公開条例第7条に規定する非公開情報をいう。以下同じ。）が公になると認めるときは、懇談会の全部又は一部を公開しないことができる。

(公開の方法等)

第3条 懇談会の公開は、懇談会の傍聴を希望する者に、当該懇談会の傍聴を認めることにより行う。

2 懇談会を公開するときは、傍聴する者（以下「傍聴者」という。）の定員をあらかじめ定め、懇談会の会場に傍聴席を設けるものとする。

(傍聴することができない者)

第4条 次の各号のいずれかに該当する者は、懇談会を傍聴することができない。

- (1) 棒、プラカード、つえ（疾病その他正当な理由がある場合を除く。）等人に危害を加えるおそれのある物を携帯している者
- (2) 拡声器、鉢巻、腕章、たすき、ゼッケン、垂れ幕、のぼり、張り紙、ビラ等會議の進行を妨害するおそれのある物を着用し、又は携帯している者
- (3) 酒気を帶びている者
- (4) その他懇談会の進行を妨害することを疑うに足りる顕著な事情が認められる者

(傍聴者の守るべき事項)

第5条 傍聴者は、職員の指示に従うとともに、次の各号に掲げる事項を守り、静穏に傍聴しなければならない。

- (1) 懇談会における発言に対し、拍手その他の方法により賛否を表明しないこと。
- (2) 懇談会の場において発言しないこと。
- (3) みだりに席を離れないこと。
- (4) 飲食又は喫煙をしないこと。
- (5) 携帯電話その他音の発生する機器の電源を切ること。
- (6) 懇談会の場において、撮影、録音その他これに類する行為をしないこと。ただし、委員長の許可を得た者は、この限りでない。
- (7) 前各号に定めるもののほか、懇談会の進行の妨げとなり、又は他の傍聴者の迷惑になる行為をしないこと。

(傍聴者の退場)

第6条 傍聴者は、懇談会を公開しないこととする決定があったときは、速やかに退場しなければならない。

(違反に対する措置)

第7条 委員長は、傍聴者がこの要領の規定に違反したときは、当該違反行為を制止し、その命令に従わないときは、当該傍聴者を退場させることができる。

(議事録等)

第8条 懇談会の終了後速やかに、議事録を作成しなければならない。

- 2 議事録及び懇談会の資料は、原則として公開する。
- 3 前項の規定にかかわらず、委員長は、次のいずれかに該当するときは、議事録又は懇談会の資料の全部又は一部を公開しないことができる。

- (1) 懇談会を公開しなかったとき。
- (2) 議事録又は懇談会の資料を公開することにより、非公開情報が公になると認めるとき。

4 前項の規定により議事録の全部又は一部を公開しないこととするときは、議事要旨を作成し、公開するものとする。

5 議事録には、懇談会において定めた2人の出席委員が署名するものとする。

附 則

この要領は、平成29年10月31日から実施する。

旧御所水道ポンプ室について



1 所在地

京都市山科区日ノ岡夷谷町

2 施設利用期間

明治45年竣工
平成4年取水停止

3 床面積

約163m²

4 構造

煉瓦造平屋建（地下2階），寄棟造

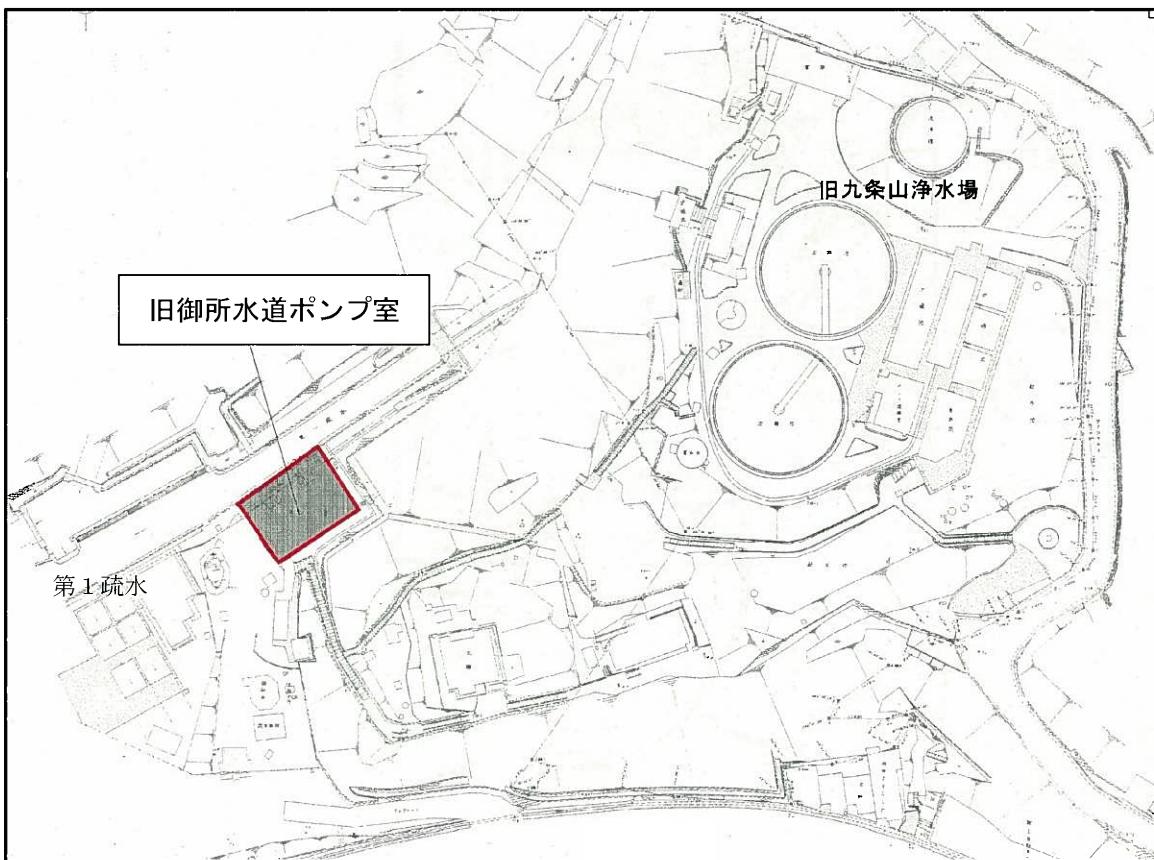
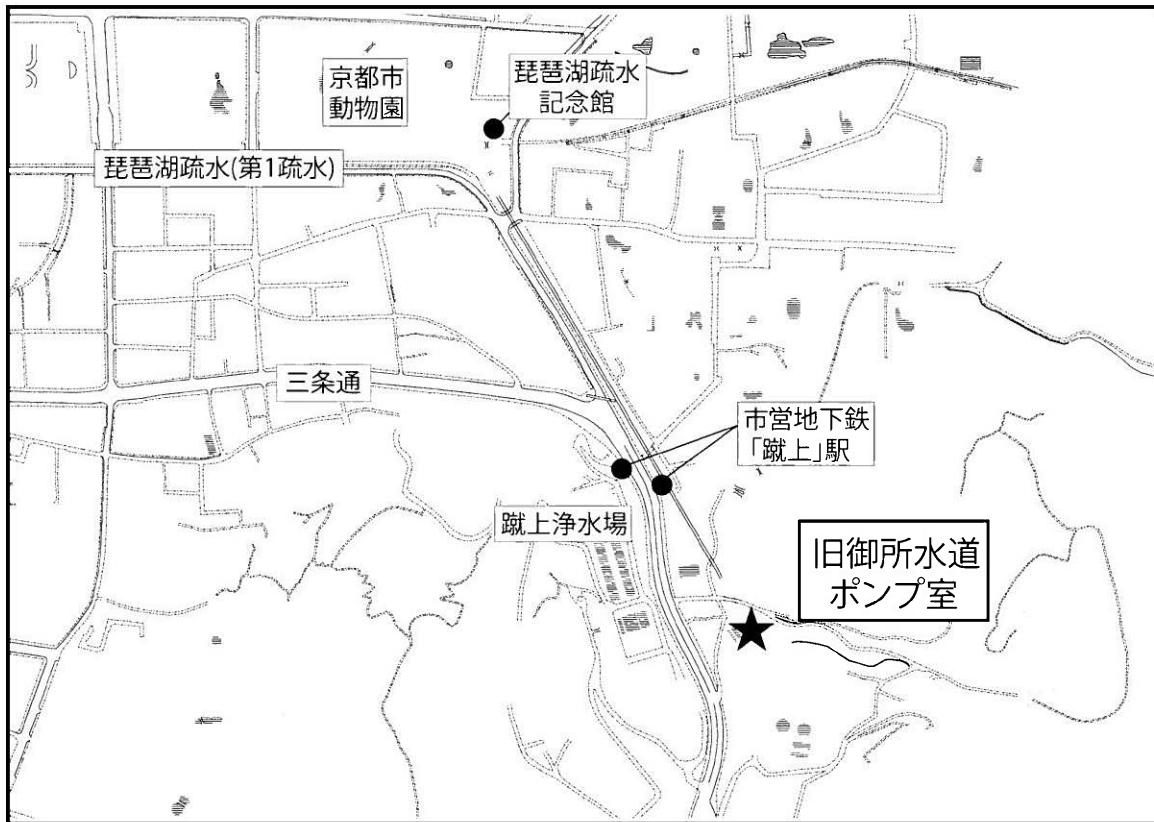
5 建築様式

ネオ・ルネサンス様式（ポーチ，円柱付きバルコニー有）

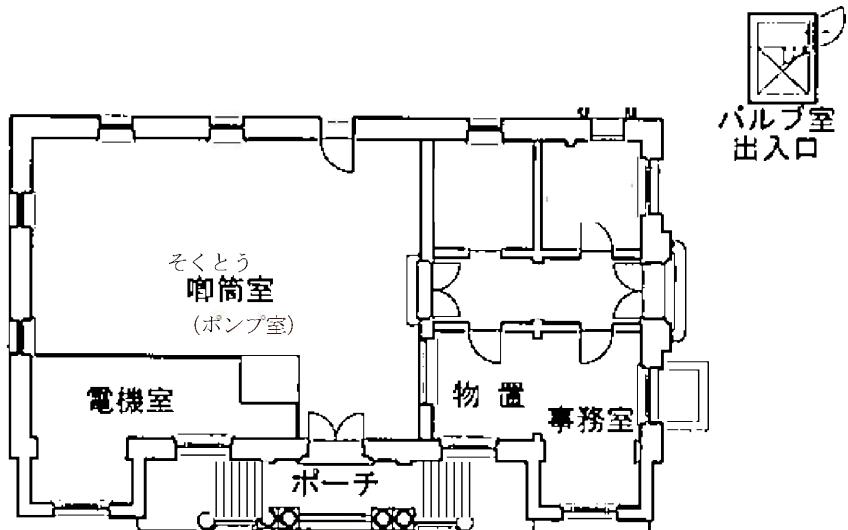
6 設計者

片山東熊（帝国京都博物館（現京都国立博物館）や東宮御所（現迎賓館赤坂離宮）の設計者），山本直三郎

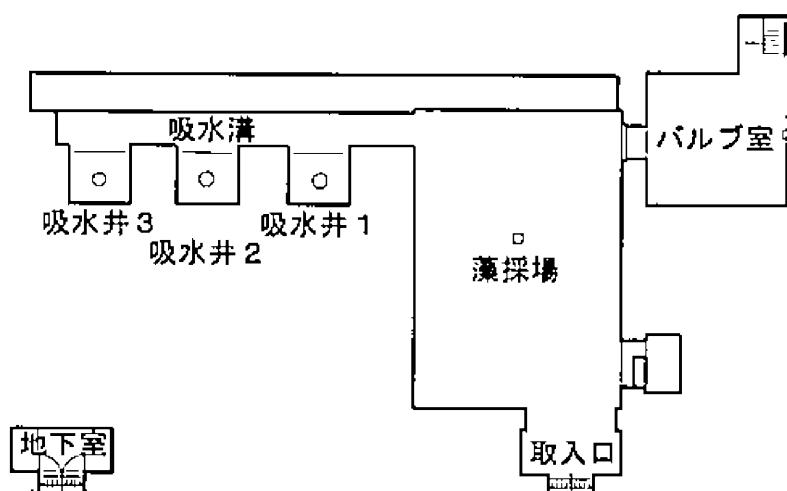
7 周辺図



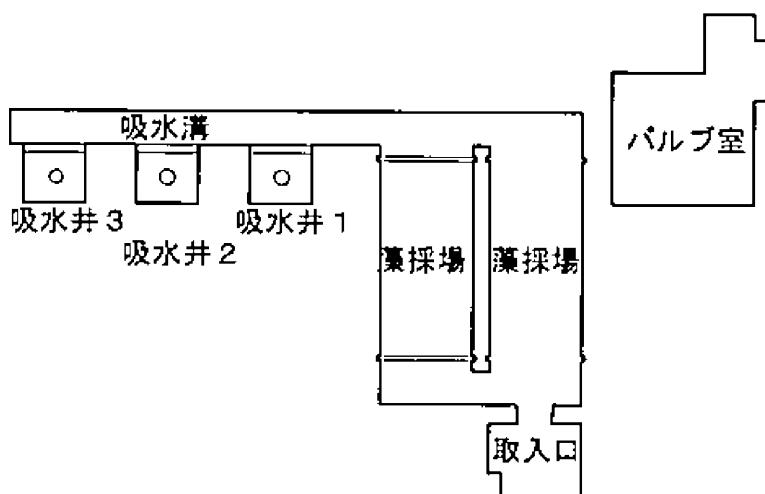
8 見取図



1階



地下1階



地下2階



9 歴史

時期	内 容
明治 32 年以前	<p>京都御所の用水は、第1疏水の完成（明治23年）以来、疏水分線からの引水と従来の鴨川からの引水によってまかなわれていたが、水路が不完全であつたため、途中で漏えいや埋没があり、また、途中でかんがいに流用されていたため、十分な水量が確保されていなかった。</p> <p>御所用水の完備を図るため、明治32年から、田邊朔郎の指導のもとに綿密な調査が始まり、明治33年に設計図が完成した。</p>
明治 33 年	<p>宮内省は御所用水の完備を図るため、田邊朔郎の指導のもと、御所水道の設計図を完成させた。</p> <p>しかし、日露戦争（明治38～39年）の準備と戦費調達のため、予算化されないまま数年が経過した。 (参考1)</p>
明治 43 年	<p>御所水道布設案が宮内大臣から明治天皇に奏上されるとともに、帝国議会で工事予算が承認され、建設工事に着手した。 (参考2)</p>
明治 45 年	<p>御所水道の建設工事が完成し、5月14日に落成式が挙行された。</p> <p>御所水道では、第1・第2疏水から水を取り入れるため、第1疏水の第3トンネル西口下流左岸にポンプ室を設けた。 (参考3)</p>
昭和 24 年	<p>御所水道の大日山貯水池は、占領軍の命によって京都市に移管された。</p> <p>京都市は、貯水池を浄水場の沈殿池に改造し、名称を「九条山浄水場」と改めた。ただし、御所の非常時には従来どおり、沈殿池の高圧水を直ちに送水する約束だった。</p> <p>大日山貯水池の改造工事を経て、九条山浄水場が運転を開始した。浄水場の取水からろ過池に至るまでの設備は既存のものを利用した。 (参考4)</p>
昭和 29 年	<p>8月16日、鴨川河川敷で催された納涼花火大会終了後、残り火のついた落下傘花火が御所に落ちた際に火災が発生し、九条山浄水場の水が防火用水として使用された。 (参考5)</p>
昭和 62 年	<p>施設の老朽化や採算性の確保、琵琶湖の水質への対応の問題から、九条山浄水場の浄水作業を休止した。</p>
昭和 63 年	<p>休止した旧九条山浄水場を、新しい水処理技術の開発を目的とした水処理実験プラントとして活用するため、改造工事を行った。</p>
平成 4 年	<p>御所水道の送水管の老朽化のため、御所で必要な水は地下水をポンプで揚水する方針となり、管路へのモルタル充填と取水施設の撤去を行ったうえ、2月7日から疏水の水の取水を停止した。</p>
平成 16 年	<p>旧九条山浄水場の実験プラントとしての活用を、平成15年度末をもって終了した。</p>

(参考1) 御所水道建設計画

宮内省は比較的衛生状態の良い水を大量、高圧、かつ安定的に御所に送水する方法を模索し、そこで見出した方法が琵琶湖疏水の蹴上船溜から鉄管を布設して送水する「御所水道」の建設であった。

宮内省は実地測量や布設方法などの調査を行い、京都帝国大学理工科大学教授の田邊朔朗と共に調査結果に基づいて計画を立案し、明治33（1900）年5月に「御所火防用水道設計並ニ工事仕様書」が完成した。その内容は現在の左京区の南東に位置する大日山に貯水池を設け、布設する管路は三条通を西進して麁屋町通で北に折れ、京都御苑内を経て御所に達するというものであり、当初の工事費は42万6624円（「御所水道敷設経過説明書」）。その後、管路のルート変更や二条城にまで延伸する等の修正が加えられ、工事費は約63万7849円にまで膨らんだ（「御所水道敷設設計説明書」）。宮内大臣や宮内省の官僚が視察に訪れ、田邊は市技師の山田忠三と共に設計図面や設計予算書等を示しながら、水路や消火栓の位置、鉄管布設予定の管路、水源地等について説明した。

しかし、日露戦争開戦により予算は戦争準備に優先されたため、このときは工事着工には至らなかった。

【京都市水道百年史叙述編 P175, P176】

(参考2) 計画の再開

布設計画が再び浮上するのは、市三大事業が正式に決定した後である。明治40（1907）年、田邊は御所水道を上水道に連絡する案を提示している。（中略）しかし、宮内省はこの案に反対し、原案どおりに独自に貯水池を設置するという方針を改めて示した（「京都御所火防用水道工事関係一式」）。

その後も宮内省は田邊と何度も協議を重ね、明治43年3月に従来の計画案から大幅に縮小した最終案を決定した。その内容は、貯水池をさらに15尺（約4.6m）高所に設置すること、御所内の消火栓数を72個に減らすこと、大宮御所内に消火栓を6個設置すること、工事費を49万8740円に縮小することなどとし（「京都御所防火用水道工事関係一式」）、従来の計画案に盛り込まれていた二条城までの管路の延伸は取りやめとなった。

この最終案に基づき、御所水道布設案が宮内大臣から明治天皇に奏上、明治43（1910）年5月に帝国議会で工事予算が承認され、同年6月17日から建設工事に着手した。

【京都市水道百年史叙述編 P176】

(参考3) 御所水道の施設

第一・第二疏水から水を取り入れるため、第一疏水の第3トンネル西口下流左岸にポンプ室を設けた。設計したのは片山東熊と山本直三郎で、建物は間口18.1m、奥行き10.86mのレンガ造、ポーチや円柱付きのバルコニーを備えたネオ・ルネサンス様式を採用した。片山は田邊の義兄に当たり、帝国京都博物館（現・京都国立博物館）や東宮御所（現・迎賓館赤坂離宮）の設計者としても知られている。ポンプ室には約200馬力の渦巻ポンプを3台据え付け、それぞれ各5個（0.14m³/秒）ずつの水をくみ上げることができた。また、電力は蹴上発電所から供給していた。

【京都市水道百年史叙述編 P177】



柴宸殿前での噴水試験
(明治45年5月14日撮影)



御所水道ポンプ室
(明治45年頃撮影)
※写真はともに田邊家資料

(参考4) 御所水道の改造工事

昭和20年8月15日、日本はポツダム宣言受諾を発表し、長い戦争が終わった。9月2日に降伏文書が調印され、京都には占領軍第6軍が進駐した（同年末には第8軍第1軍団に代わる。）府序内に専門の民事行政スタッフからなる京都軍政部が置かれ、その指令の下、建物疎開跡地やインフラの整備が進められていった。市では漏水の改善や松ヶ崎浄水場の増補改良を行っていたが、他所に疎開していた市民も戻って水需要が増加していた。また、占領軍の水道使用量は1人1日当たり約1000ℓと想定され、現状の給水量では到底対応できないことから、給水量の増加は喫緊の課題であった。

昭和21年夏頃、占領軍から松ヶ崎浄水場のろ過能力増強と蹴上浄水場のポンプ増設の指令があったが、これに引き続いで、占領軍顧問技師の塚本精太郎から御所水道改造案を示された。このときの案では容量360tの調整池を設け、京都御苑内の用水は鴨川からポンプ揚水して送水するとした。同年10月29日、第1軍団司令部技術部は御所水道の貯水池を改造して最新の急速ろ過装置を加えることで蹴上浄水場の送水能力を30%増加できると市に提案しており、占領軍内部では御所水道の有効活用について早くから検討していたようである。これまで御所水道は毎月1回から2回の防火演習に使用される以外、実際の消火活動には使用されておらず、機械の摩耗がほとんどみられなかった。また、新規に建設するよりは経費負担が小さくて済むという利点もあった（「京都御所水道改造工事概要」）。

昭和22年3月12日、市水道局は、宮内省に御所水道の改造と無償譲渡を願い出て、同年4月21日に御所の防火に支障を来さないことなどを条件に承認の回答があった。

【京都市水道百年史叙述編 P178, P179】

(参考5) 小御所火災

昭和29(1954)年8月16日午後11時頃、御所内の紫宸殿東北にある小御所の檜皮葺屋根から出火しているのを御所警備員が発見した。市内の全消防車が駆けつけて消火に当たったが、連日の炎天下で空気が乾燥しているために火の回りが激しく、同日午後11時半によく鎮火した。

御所出火の一報は直ちに九条山浄水場に入り、職員が手動で御所防火用水の送水バルブを開いて送水作業を行った。蹴上浄水場の職員も応援に駆けつけて作業に当たった。バルブの切替作業が完了すると揚水ポンプを125馬力から230馬力に切替え、市内配水に異常がないよう配水事務所と連絡を取りながら、17日の午前3時まで送水作業を行った。そして同日早朝に宮内庁京都出張所から送水バルブを元に戻すよう連絡があり、同日午前7時55分に平常運転に戻った。

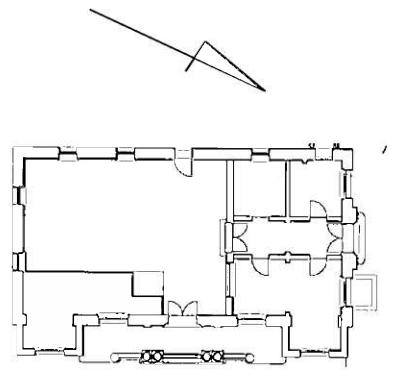
出火の原因は鴨川河川敷で催された花火大会の終了後、残り火のついた落下傘花火が御所に落ちて引火したとされている。この火災で小御所は全焼したが、隣接する紫宸殿や御学問所には被害はなかった。

【京都市水道百年史叙述編 P181, P182】

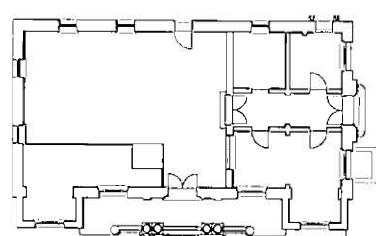
旧御所水道ポンプ室写真

1 外観

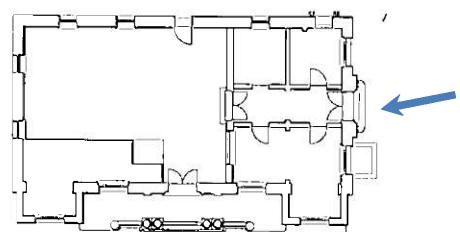
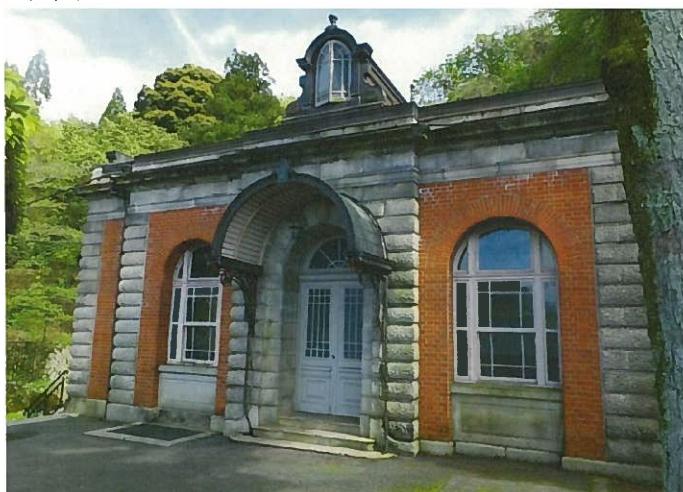
(1) 東面及び北面



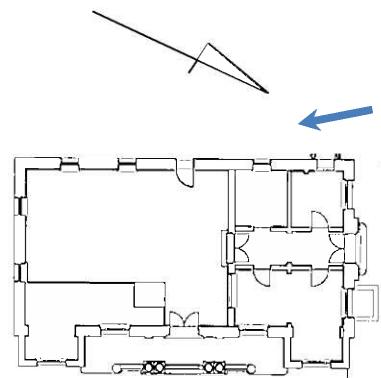
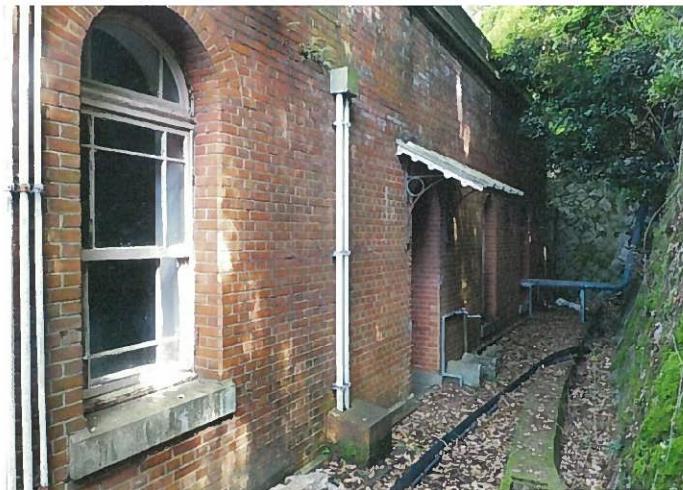
(2) 東面



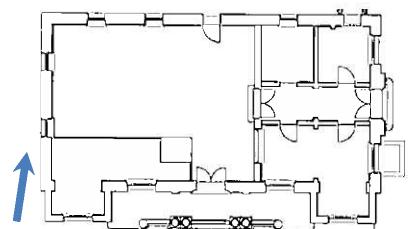
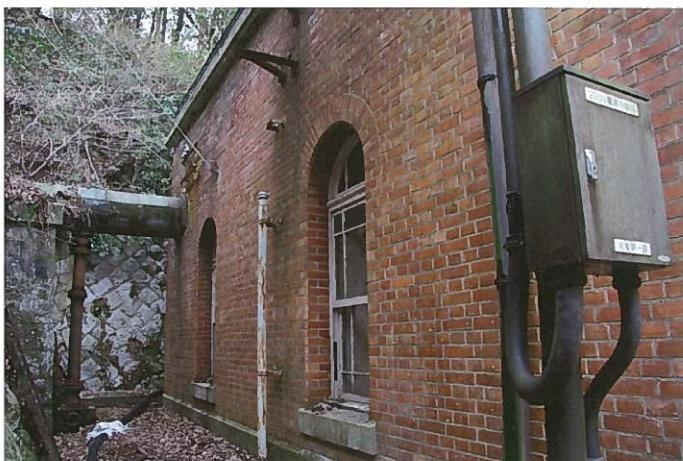
(3) 北面



(4) 西面

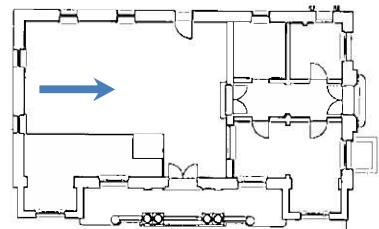
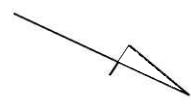


(5) 南面

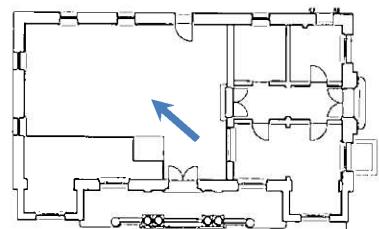


2 建物内 1階

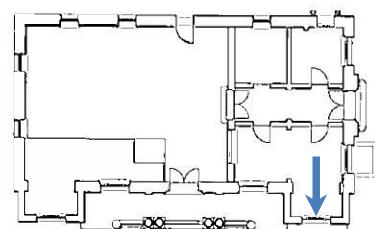
(1) ポンプ室北面



(2) ポンプ室西面

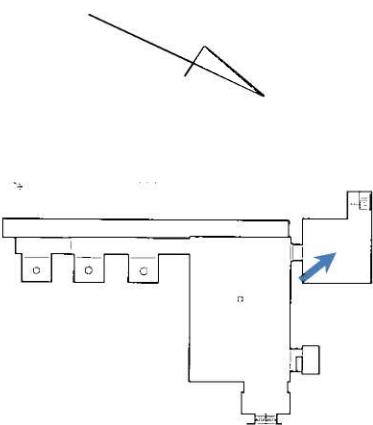
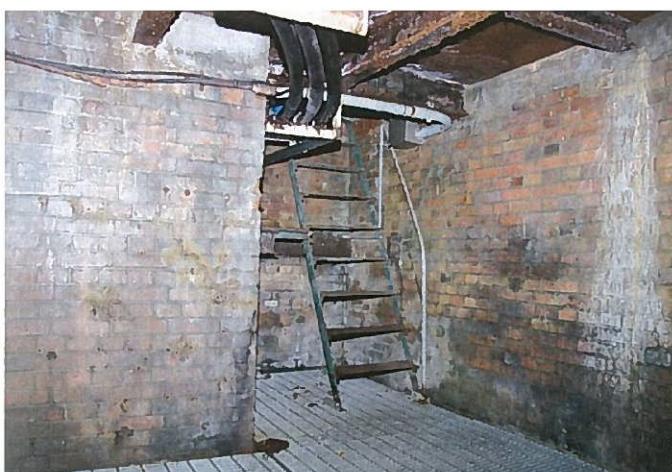


(3) 事務室東面

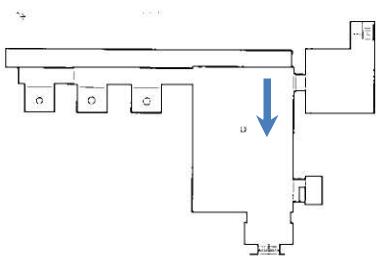
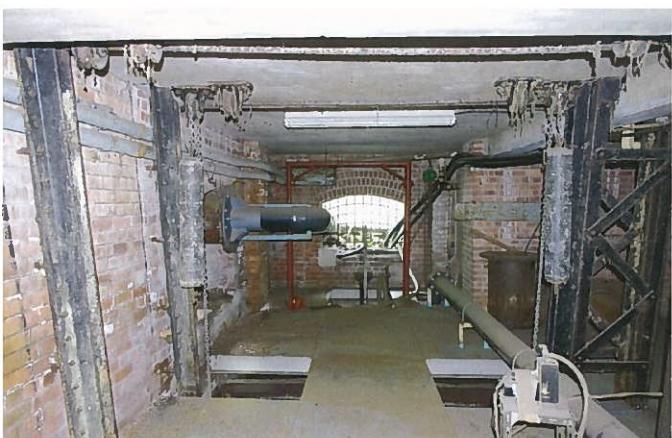


3 建物内地下1階

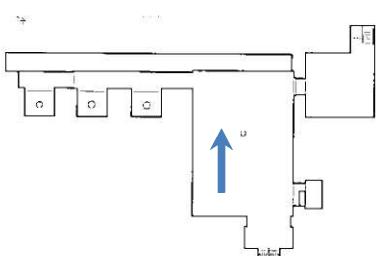
(1) バルブ室北面・西面



(2) 藻採場東面

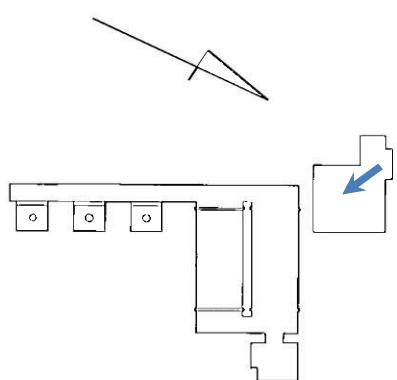


(3) 藻採場西面

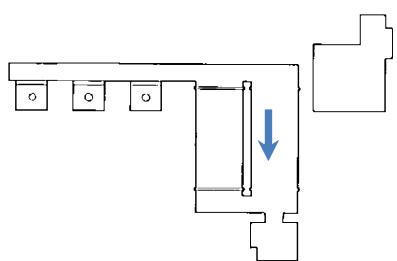


4 建物内地下2階

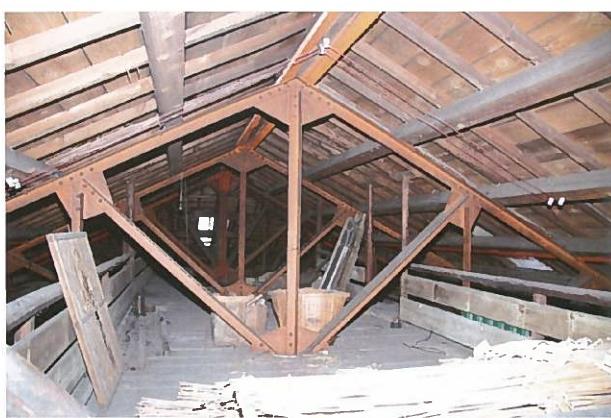
(1) バルブ室東面



(2) 藻採場東面



5 屋根裏写真



旧御所水道ポンプ室構造診断結果概要書

資料 5

1 施設概要

項目	内 容	備 考
所在地	京都市山科区日ノ岡夷谷町	
竣工	明治45年(1912年)	
構造形式	煉瓦造平屋建 地下2回 寄棟造	
床面積	163m ²	1階床(壁真)
壁厚	外壁582mm, 間仕切壁346mm	
小屋組	鉄骨	
床	コンクリート	1階床



2 耐震診断結果概要

項目	内 容	備 考
準拠基準	煉瓦造建築物の耐震診断基準 改訂第2版 (平成27年5月)	(社)北海道建築技術協会
対象範囲	上部構造(地上部)	
Is値及びq値	桁行方向: Is値=0.07, q値=0.12 梁間方向: Is値=0.08, q値=0.12	Is値:構造耐震指標 q値:保有水平耐力に係る指標
判定結果	地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は倒壊する危険性が高く、耐震補強の検討が必要。	Is<0.3またはq<0.5の場合
所見	本建物は、煉瓦壁体頂部の拘束が少なく、耐力壁(別紙図面 赤色)の面外耐力が不足している。	

3 長期荷重検定結果概要

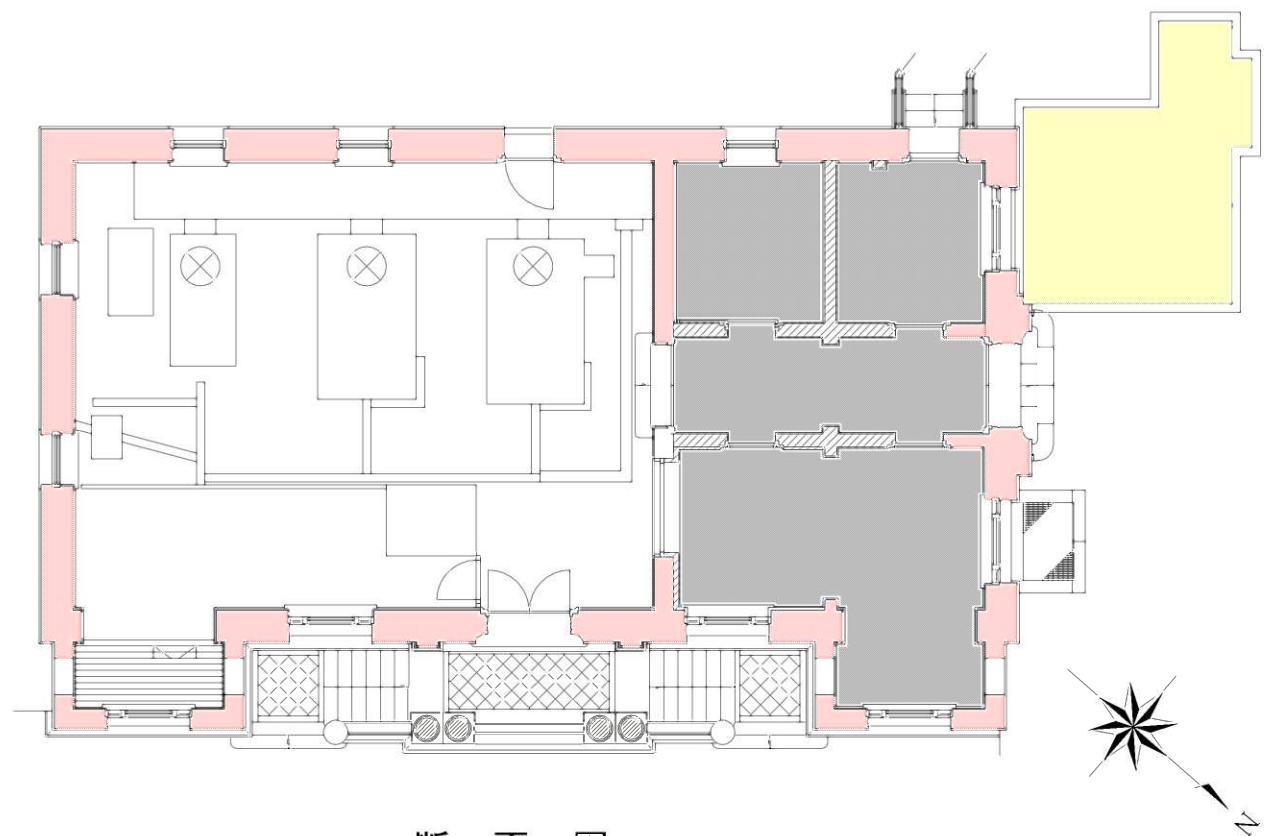
項目	内 容	備 考
小屋組鉄骨トラス	圧縮応力、引張応力、変位量、接合部、煉瓦壁の軸力すべて許容値を満足していた。	弾塑性解析プログラム SNAPVer.7
1階床 鉄筋コンクリートスラブ	曲げ応力、せん断応力、変位量すべて許容値を満足していた。 ただし、関連する梁部材が許容値を満足しない結果であったため、積載荷重の制限が必要。	別紙図面 青色
1階床 鉄筋コンクリート梁	曲げ応力は許容値を満足していたが、せん断応力及び変位量は許容値を満足していなかった。	別紙図面 青色
地下1階 鉄筋コンクリート柱	軸力及び鉄筋比ともに許容値を満足していた。	鉄筋比0.8%以上
地下1階床鉄骨梁	曲げ応力、せん断応力、変位量すべて許容値を満足していた。	
地下1階バルブ室 天井鋼板	せん断応力は許容値を満足していたが、曲げ応力及び変位量は許容値を満足していなかった。また、腐食が著しい。	別紙図面 黄色
地下1階バルブ室 天井鉄骨梁	小梁:曲げ応力、せん断応力、変位量すべて許容値を満足していた。 また、腐食が著しい。 大梁:せん断応力は許容値を満足していたが、曲げ応力及び変位量は許容値を満足していなかった。また、腐食が著しい。	別紙図面 黄色
地下2階の煉瓦壁	貯水された水圧に対して許容値を満足していた。	

4 風荷重検定結果概要

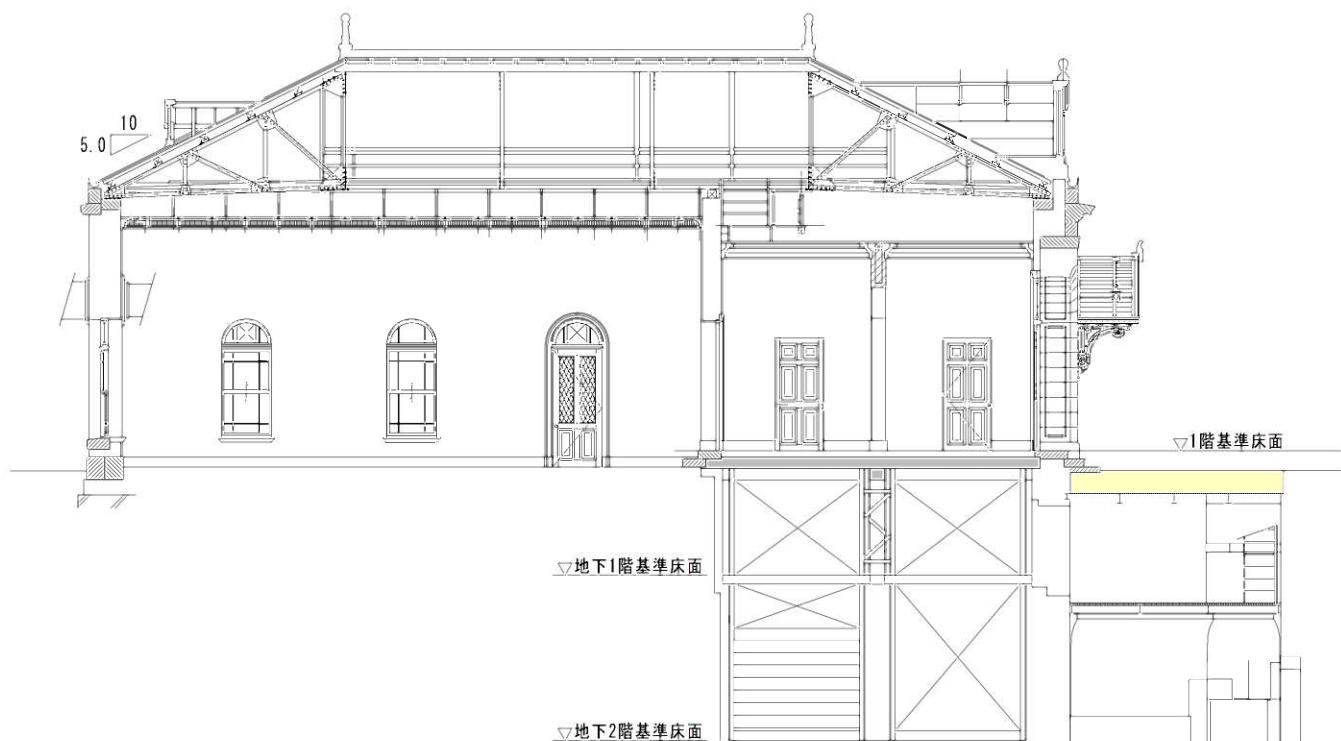
項目	内 容	備 考
判定結果	稀に発生する暴風及び極稀に発生する暴風による風荷重に対して、許容値を満足していた。	稀に発生する暴風: 50年再現期待値に相当する風圧力 極稀に発生する暴風: 500年再現期待値に相当する最大級の風圧力

旧御所水道ポンプ室構造診断結果概要図

平面図



断面図



凡例

■	耐力壁（外壁厚さ582mm、間仕切壁厚さ346mm）
■	1階床鉄筋コンクリートスラブ及び梁
■	地下1階バルブ室天井鋼板及び天井鉄骨梁

※なお、耐力が不足している部位やそれに関連する部位について、着色している。

琵琶湖流域水通船事業の概要

主旨目的

- 貴重な産業遺産である琵琶湖疏水が市民生活や産業を支えてきた建設の意義を認識していただく。
- 新たな観光資源を創出することにより、疏水流線地域の更なる活性化に貢献する。

事業内容

- ・大津～蹴上間で観光船を運航。直近実績では、1日9便(H29春実績。旅客定員最大6名)。
- ・平成30年から春と秋を中心年に間80日程度の運航を実施(予定)。

琵琶湖疏水とは

琵琶湖の水を京都に引くためにつくられた人工運河。東京都遷都まちを復興させたため、今から127年前(明治23年)に建設され、完成後、舟運や水力発電への活用などにより、京都のまちは活力を取り戻した。琵琶湖疏水は、今も京都に命の水を運び続けている。

運航コース

区間	所要時間
大津～蹴上	7.8km下り50分上り35分
大津～山科	4.2km 25分(下りのみ)
山科～蹴上	3.6km 25分(下りのみ)

広域図

これまでの経過

H25.12	京都・大津両市長による試乗
H26.1	プロジェクトチームを設置し課題を抽出
H26.12	琵琶湖疏水船下り実行委員会を設置 →5度の試行事業を実施

試行事業の結果、観光資源としての更なる魅力向上や採算性の向上が課題として挙がる。

直近の動き

試行事業の結果、観光資源としての更なる魅力向上や採算性の向上が課題として挙がる。

新組織設立

・琵琶湖疏水沿線魅力創造協議会 (事務局: 京都市観光協会)
【構成団体: 民間企業(京阪HD, JR西日本, JR東海), 商工会議所, 観光協会, 滋賀県, 大津市, 京都市】
⇒協議会構成団体が連携し、平成30年春から、定員を倍増した新造船による本格運航を目指す!

目的・成果

H27春	通船のみ販売
H27秋	ガイド乗船による満足度向上
H28春	旅行商品化の実現(大津→蹴上便のみ)
H28秋	山科観光を含むツアーワーク企画販売
H29春	蹴上から大津に向かう上り便の商品化

⇒沿線の魅力向上
⇒初期投資費用に係る支援獲得

琵琶湖疏水沿線の見所



第1トンネル東口①



第1トンネル東口②



山科疏水①



山科疏水②



山科疏水③



第2トンネル東口



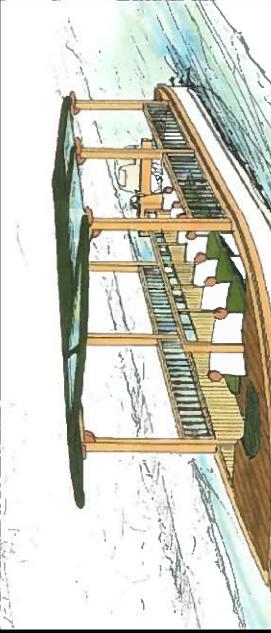
山科疏水④



第3トンネル東口



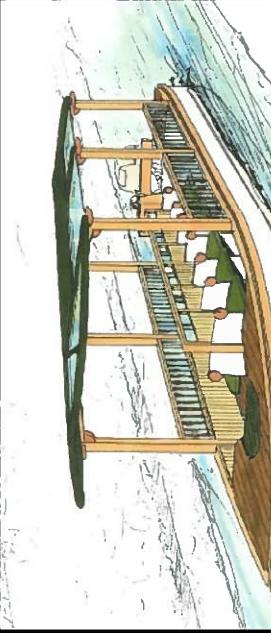
旧御所水道ボンプ室



新造船イメージ

日本最初の
鉄筋コンクリート橋

第2トンネル西口



新造船イメージ

蹴上周辺散策マップ



裏面に
各スポットの解説を
掲載しているよ★

京都市上下水道局マスコットキャラクター
ホタルの澄都(すみと)くん



蹴上浄水場

① 京都市動物園



② 無鄰菴



③ 琵琶湖疏水記念館



④ 琵琶湖疏水「噴水」



⑤ 水路閣



⑥ 蹴上インクライン



⑦ ねじりまんぽ



⑧ 殉職者の碑



⑨ 田邊朔郎銅像



⑩ 疏水工事殉職者弔魂碑
「身殉事、万個霊恩」



⑪ 第1・第2疏水の合流点



⑫ 旧九条山浄水場(御所水道)
ポンプ室





京都市上下水道局マスコットキャラクター
ホタルの澄都（すみと）くん

<蹴上浄水場>

日本最初の急速ろ過方式の浄水場として明治45（1912）年、京都市で初めて給水を開始。平成24（2012）年8月末には浄水施設の全面リニューアル工事が完成。場内に約4,600本あるつつじの名所としても有名で、毎年5月上旬頃に一般公開を行っている。



京都市上下水道局マスコットキャラクター
ホタルのひかりちゃん

1 京都市動物園

明治36（1903）年4月に開園した全国で2番目に歴史のある動物園。現在、ゾウやゴリラなど約130種を飼育・展示している。

開園時間

3月1日～11月30日 午前9時～午後5時
12月1日～2月末日 午前9時～午後4時30分
※入園は閉園の30分前まで

入園料

一般…600円 団体（一般：30名以上）…500円
中学生以下…無料

年間入園料（一般）…2,400円

休園日

月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は翌平日）
年末年始（12月28日～1月1日）1月2日又は3日が月曜日の場合は閉園し、4日を閉園とする。
電話番号 075-771-0210

2 無鄰菴

無鄰菴は、明治27（1894）年～29（1896）年に造営された明治・大正時代の政治家山縣有朋の別荘。庭園と母屋・洋館・茶室により構成される。庭園は山縣の指示に基づき、七代目小川治兵衛により作庭され、高い評価を受けており、昭和26（1951）年に国の名勝庭園に指定されている。

開場時間

4月～6月 午前8時30分～午後6時
7月～8月 午前7時30分～午後7時
9月～10月 午前8時30分～午後6時
11月 午前7時30分～午後6時
12月～3月 午前8時30分～午後5時
※入場は閉場の30分前まで

入場料 410円（小学生未満無料）

休場日 12月29日から12月31日

電話番号 075-771-3909

3 琵琶湖疏水記念館

明治23（1890）年に竣工した琵琶湖疏水は、現在も京都市民の生活に不可欠な現役の施設である。この琵琶湖疏水の竣工100周年を記念して、琵琶湖疏水の意義を1人でも多くの方に伝え、先人の偉業を顕彰するとともに、将来に向かって発展する京都の活力の源となることを願い平成元（1989）年8月に開館。地上2階、地下1階の展示室には建設当時の疏水関連の図面や絵画、工事に関わった人々の苦労をしのばせる資料などを展示している。

開館時間

3月1日～11月30日 午前9時～午後5時
12月1日～2月末日 午前9時～午後4時30分
※入館は閉館の30分前まで

入館料 無料

休館日 月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は翌平日）
年末年始（12月28日～1月3日）

電話番号 075-752-2530

4 琵琶湖疏水「噴水」

電気を一切使用せず、管の中に自然に生じる圧力をを利用して噴き上げている噴水。平成元（1989）年8月、琵琶湖疏水記念館開館式において通水を行った。仁王門通りや京都市動物園、琵琶湖疏水記念館などから望むことができる。京都南ロータリークラブから寄贈されたもの。

5 水路閣

明治21（1888）年に完成した全長93.2m、幅約4m、高さ約9mの水路橋。花崗岩とレンガを積み上げて建設している。建設当時は画期的な異国風建造物であったが、今日では歴史的な風土に溶け込んだ景観となっている。

7 ねじりまんぼ

蹴上インクラインを横断するための歩行者用トンネル。螺旋状にレンガが積まれており、渦を巻いているように見える。東西の出入口には琵琶湖疏水計画を実現させた北垣国道第三代京都府知事が筆をとった「雄観奇想（ゆうかんきそう）」「陽氣發（ようきはつするところ）」の篇額がある。

8 殉職者の碑

琵琶湖疏水の建設工事中に事故や病気により殉職された方を弔うため、昭和16（1941）年11月、琵琶湖疏水事業を所管していた京都市電気局の職員により建立されたもの。題字は当時の京都市長加賀谷朝蔵による。

10 疏水工事殉職者弔碑 「一身殉事 万個霊恩」

「いっしんことにじゅんじばんこおんにうるおう」と読む。（尊い犠牲によってたくさんの人々に恵みを与えることができたという意味。）明治35（1902）年5月に田邊朔郎が建てた碑で、大正8（1919）年に京都市へ寄贈された。

11 第1・第2疏水の合流点

第1琵琶湖疏水と第2琵琶湖疏水が合流するところ。この先、南禅寺水路閣の上を通って北へ進むルートと、琵琶湖疏水記念館西側の南禅寺船溜を通って西へ進むルートに分かれれる。

9 田邊朔郎銅像

東京遷都により衰退の一途を辿り始めた明治の京都のまちを復興させ、現在も京都に命の水を届け続ける琵琶湖疏水の建設工事の主任技術者として活躍した田邊朔郎を顕彰する銅像。昭和57（1982）年に京都華頂ライオンズクラブから寄贈されたもの。

12 旧九条山浄水場（御所水道）ポンプ室

明治45（1912）年5月に建設された日山貯水池に水を上げるポンプを据え付けた建物。設計者は、宮内省内匠寮の山本直三郎と片山東熊（田邊朔郎の義兄）。バルコニーを備えたネオルネサンス様式で、内部には渦巻ポンプが3台設置されている。現在は、第1・第2疏水の合流点付近からその外観を望むことができる。

近代浪漫

京都の近代化を牽引し、今も市民の生活を支える琵琶湖疏水を中心に、レトロでモダンな近代遺産を歩きます。明治大正期のレンガ建築や線路跡、風情ある近代建築めぐらはもちろん、知る人ぞ知るディープな歴史遺産を探検も楽しいもの、映画やドラマでもおなじみの水路閣や岡崎のシンボル大鳥居はじめ、写真映えのするスポットも随所に。一年を通じて趣ある情景が楽しめます。



* 水路閣(南禅寺境内) E-3



E-3



写真提供：京都観世会館
C-4



* 平安神宮 神苑 C-2-3

東山を望む風光明媚な都市景観の中、京都に息づく日本の伝統文化を肌で感じるコースです。平安遷都1100年を記念して明治28年に市民の寄付で創建された平安神宮・臨濟宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

日本伝統



京都
オカザキ
ループ
モデルコース

このコース
が見える
地図

近代浪漫コース

約3.6km

- 岡崎の東の玄関口
地下鉄「蹴上駅」
約80m ▾ 徒歩1分
- ♪ 桜回廊も有名な散策路
琵琶湖疏水
約600m ▾ 徒歩7分
- ちょっと変わったレンガのトンネル
ねじりまんぼ
約600m ▾ 徒歩8分
- 今も現役、明治の水道橋
水路閣
約600m ▾ 徒歩8分
- 舟の復元展示も
蹴上船溜
約600m ▾ 徒歩8分
- 線路跡を散策できます
蹴上インクライン
約600m ▾ 徒歩8分
- 産業遺産を体感しよう
琵琶湖疏水記念館
約600m ▾ 徒歩8分

★ 蹴上インクライン D-4

約600m ▾ 徒歩7分

- 明治の面影を伝える
京都府立図書館
約100m ▾ 徒歩2分
- 大正時代の博覧会遺跡
大典記念京都博覧会門柱
約400m ▾ 徒歩5分
- 明治32年竣工の源武場
旧武徳殿
約550m ▾ 徒歩7分

オカズラ
しよう！
モデルコース&スポット

このコース
が見える
地図



平安神宮 大鳥居 C-4



京都伝統産業ふれあい館 B-4

日本伝統コース

約2.7km

- 東西線をおりて散策開始
地下鉄「東山駅」
約300m ▾ 徒歩4分
- いふなんお店をあらぶ
神宮道商店街
約450m ▾ 徒歩6分
- いふなんお店をあらぶ
神宮道商店街
約350m ▾ 徒歩4分
- 山県有朋の印跡
平安神宮大鳥居
約300m ▾ 徒歩4分
- 椿治が手がけた神苑も
平安神宮
約900m ▾ 徒歩12分
- 三門、方丈など見所満載
南禅寺

文化・芸術

京都きっての文化・芸術ゾーン岡崎。京都を中心とした作家のコレクションが充実した京都市美術館、国内外の近現代アートに特化した京都国立近代美術館、日本美術に優れた細見美術館の3館が近接するほか、みやこめせ内の日図デザイン博物館など多様なミュージアムを数珠つなぎに楽しめます。それぞれ特色ある優れた建築も見どころのひとつです。



ピエト・モンドリアン
「コンポジション No.1」
京都国立近代美術館蔵

文化・芸術コース

約0.8km

- 岡崎コンシェルジュ
<http://www.kyoto-okazaki.jp/>
イベントカレンダー、施設、スポット、アクセス、駐車場空き状況等エリア情報はコチラ
- 公式Facebook
発信中！

京都・岡崎の総合情報サイト

約0.8km

- 大東店下バス停を起点に
バス「岡崎公園美術館・平安神宮前」
約160m ▾ 徒歩2分
- モダンアートを満喫
京都国立近代美術館
約260m ▾ 徒歩4分
- 美術団体等主催の展覧会を開催
京都市美術館別館
約70m ▾ 徒歩1分
- 文化の殿堂
ロームシアター京都
約200m ▾ 徒歩3分
- 毎年恒例の公演も有名
日図デザイン博物館
約120m ▾ 徒歩2分
- 光津・若津ほか淋派に強い
細見美術館



京都岡崎レッドカーペット

古くから祝祭のステージとして活用され、今も多くのハレの行事が行われる岡崎。特に秋には、京都三大祭のひとつ時代祭や官民地域による大型イベントをはじめ、多彩な催しが目白押し。春の十石舟舟めぐりや夜桜ライトアップといった四季折々の風情に加えて、京都市動物園、京都市勤業館みやこめせ、京都国際交流会館などの施設も充実。一年を通して多くの来訪者が賑わっています。

ハレの舞台



京都学生祭典(10月)



時代祭(毎年10月22日)



* 岡崎桜回廊ライトアップ＆十石舟夜桜運行
(3月～4月)



写真提供：平安神宮



岡崎へは、市バス。
地下鉄が便利です！

おちゃん 都くん



行：2017年3月
行：京都府立総合文化センター
(事務局：京都市総合企画局 プロジェクト推進室)
TEL: 075-222-4178

■AR企画制作：京都府立大学 文学部歴史学科 文化遺産デザイン研修(監修：上杉和夫)
■技術協力：株式会社ソニーフィルム

※記載の情報は予告なく変更になる場合があります。詳細は総合情報サイト「京都岡崎コンシェルジュ」等でご確認ください。(http://www.kyoto-okazaki.jp/)

※地図、文章、写真、図版の無断転載、複写・電子化を固く禁じます。

京都の近代化を牽引し、今も市民の生活を支える琵琶湖疏水を中心に、レトロでモダンな近代遺産を歩きます。明治大正期のレンガ建築や線路跡、風情ある近代建築めぐらはもちろん、知る人ぞ知るディープな歴史遺産を探検も楽しいもの、映画やドラマでもおなじみの水路閣や岡崎のシンボル大鳥居はじめ、写真映えのするスポットも随所に。一年を通じて趣ある情景が楽しめます。

近代浪漫コース

約3.6km

- 岡崎の東の玄関口
地下鉄「蹴上駅」
約80m ▾ 徒歩1分
- ♪ 桜回廊も有名な散策路
琵琶湖疏水
約600m ▾ 徒歩7分
- ちょっと変わったレンガのトンネル
ねじりまんぼ
約600m ▾ 徒歩8分
- 今も現役、明治の水道橋
水路閣
約600m ▾ 徒歩8分
- 舟の復元展示も
蹴上船溜
約600m ▾ 徒歩8分
- 線路跡を散策できます
蹴上インクライン
約600m ▾ 徒歩8分
- 産業遺産を体感しよう
琵琶湖疏水記念館
約600m ▾ 徒歩8分

★ 蹴上インクライン D-4

約600m ▾ 徒歩7分

- 明治の面影を伝える
京都府立図書館
約100m ▾ 徒歩2分
- 大正時代の博覧会遺跡
大典記念京都博覧会門柱
約400m ▾ 徒歩5分
- 明治32年竣工の源武場
旧武徳殿
約550m ▾ 徒歩7分

★ 第二期蹴上発電所 D-4

約600m ▾ 徒歩8分

- 舟の復元展示も
蹴上船溜
約600m ▾ 徒歩8分
- 線路跡を散策できます
蹴上インクライン
約600m ▾ 徒歩8分
- 産業遺産を体感しよう
琵琶湖疏水記念館
約600m ▾ 徒歩8分

★ 水路閣(南禅寺境内) E-3

約600m ▾ 徒歩7分

- ちょっと変わったレンガのトンネル
ねじりまんぼ
約600m ▾ 徒歩8分
- 今も現役、明治の水道橋
水路閣
約600m ▾ 徒歩8分
- 舟の復元展示も
蹴上船溜
約600m ▾ 徒歩8分
- 線路跡を散策できます
蹴上インクライン
約600m ▾ 徒歩8分
- 産業遺産を体感しよう
琵琶湖疏水記念館
約600m ▾ 徒歩8分

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

日本伝統コース

約2.7km

- 東西線をおりて散策開始
地下鉄「東山駅」
約300m ▾ 徒歩4分
- いふなんお店をあらぶ
神宮道商店街
約450m ▾ 徒歩6分
- いふなんお店をあらぶ
神宮道商店街
約350m ▾ 徒歩4分
- 山県有朋の印跡
平安神宮大鳥居
約300m ▾ 徒歩4分
- 椿治が手がけた神苑も
平安神宮
約900m ▾ 徒歩12分
- 三門、方丈など見所満載
南禅寺

京都の近代化を牽引し、今も市民の生活を支える琵琶湖疏水を中心に、レトロでモダンな近代遺産を歩きます。明治大正期のレンガ建築や線路跡、風情ある近代建築めぐらはもちろん、知る人ぞ知るディープな歴史遺産を探検も楽しいもの、映画やドラマでもおなじみの水路閣や岡崎のシンボル大鳥居はじめ、写真映えのするスポットも随所に。一年を通じて趣ある情景が楽しめます。

★ 水路閣(南禅寺境内) E-3

約600m ▾ 徒歩7分

- ちょっと変わったレンガのトンネル
ねじりまんぼ
約600m ▾ 徒歩8分
- 今も現役、明治の水道橋
水路閣
約600m ▾ 徒歩8分
- 舟の復元展示も
蹴上船溜
約600m ▾ 徒歩8分
- 線路跡を散策できます
蹴上インクライン
約600m ▾ 徒歩8分
- 産業遺産を体感しよう
琵琶湖疏水記念館
約600m ▾ 徒歩8分

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

★ 平安神宮 神苑 C-2-3

約600m ▾ 徒歩7分

- 平安神宮・臨済宗南禅寺派の大本山、五山之上に立てられた大刹・南禅寺。日本を代表する作庭家のひとり、植治ごと七代目小川治兵衛が手がけた名勝庭園の無鄰菴。数々の神社仏閣や庭園に加え、能楽や伝統産業に親じめる施設もあります。

